

2021年6月28日
三菱電機株式会社

NEWS RELEASE

新たなビジネスやサービスの創出に向け、顧客やパートナー企業との共創の場を提供
「5G OPEN INNOVATION Lab」を開設

三菱電機株式会社は、総務省から第5世代移動通信システム（以下、5G）のローカル5G[※]免許を取得し、情報技術総合研究所（神奈川県鎌倉市）構内に顧客やパートナー企業と共同研究や実証実験を行う「5G OPEN INNOVATION LabTM（5G オープンイノベーションラボ）」を6月30日に開設しますのでお知らせします。

※ 地域や産業などの個別のニーズに応じて自治体や企業などが利用できる特定エリア向け5G



5G OPEN INNOVATION Lab

「5G OPEN INNOVATION Lab」概要

開設日	2021年6月30日
場所	三菱電機株式会社 情報技術総合研究所(神奈川県鎌倉市大船5丁目1-1)
延床面積	132m ²
概要	<ol style="list-style-type: none"> 1. 事業課題やビジネスアイデアを持つ顧客やパートナー企業に対して、実証アイデアや対応ソリューションの検討を初期段階から支援するとともに、本ラボのローカル5G環境を活用した共同研究や実証実験を実施 2. ローカル5Gと他の無線方式(Wi-Fi6 およびプライベートLTE)の比較検証ができ、アプリケーションや用途に応じた最適な通信手段の見極めが可能
使用周波数	4.8GHz～4.9GHz

背景・ねらい

総務省は企業や自治体で利用可能な5Gを「ローカル5G」として2019年12月に制度化し、2020年12月には、広い通信エリアの構築が可能で利便性が高いSub-6（サブシックス：6GHz帯未満の4.6GHzから4.9GHz）が追加されました。Sub-6の追加により、ローカル5Gを活用したソリューションの利用環境が整い、今後の市場の拡大が見込まれます。

当社は、2020年5月に名古屋製作所（愛知県名古屋市）においてミリ波帯を用いたローカル5Gの実証実験を開始し、製造現場への適用を検証してきました。今回、「5G OPEN INNOVATION Lab」ではSub-6のうち4.8GHzから4.9GHzの周波数を活用し、顧客やパートナー企業との共同研究や実証実験を実施し、新たなビジネスやサービスの創出を目指します。

「5G OPEN INNOVATION Lab」を利用される顧客やパートナー企業は、当社が提供するアプリケーションの活用に加え、自社のアプリケーションを持ち込み、他の無線方式（Wi-Fi6 およびプライベートLTE）との比較を行いながら、ビジネスソリューションの実証が可能です。

報道関係からの
お問い合わせ先

〒100-8310 東京都千代田区丸の内二丁目7番3号 TEL 03-3218-2359 FAX 03-3218-2431
三菱電機株式会社 広報部

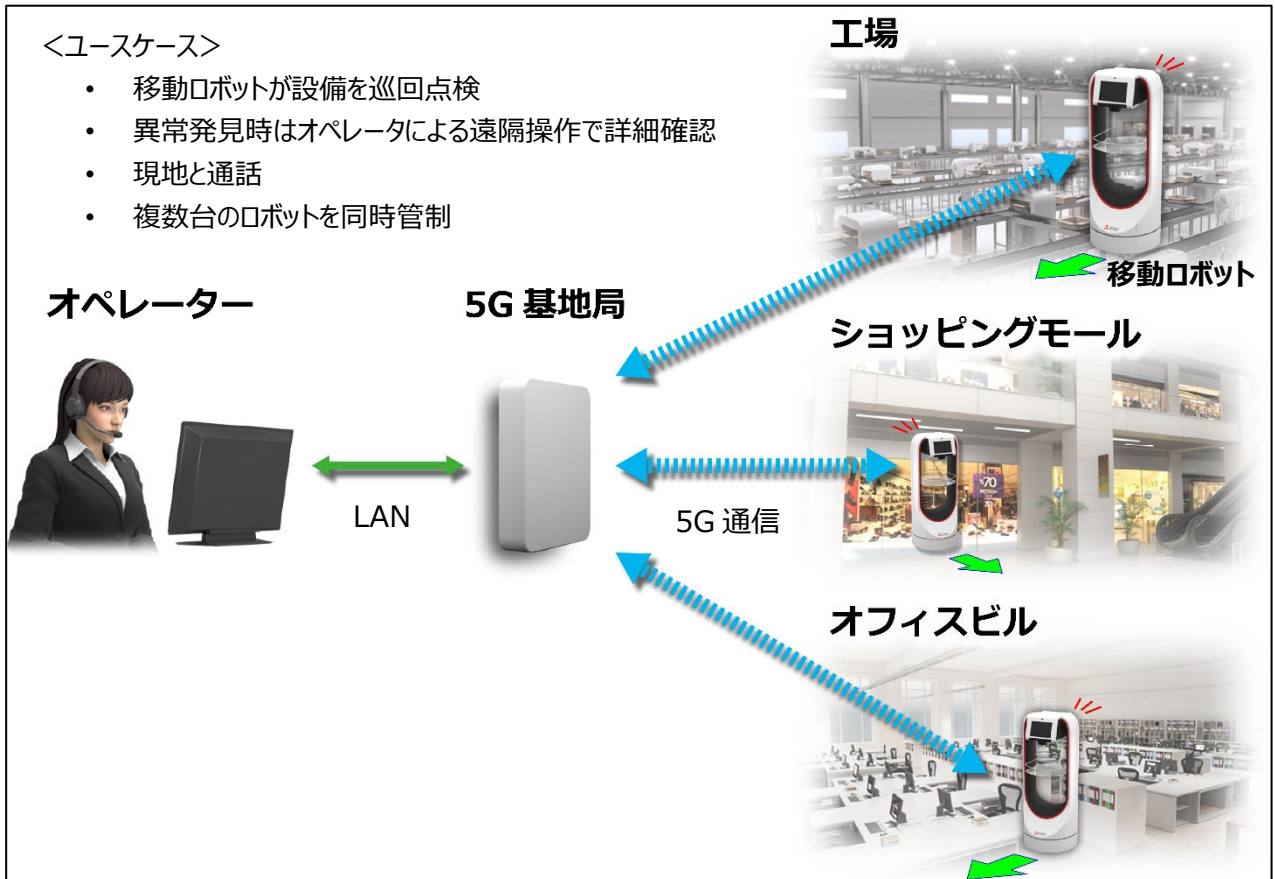
今後の展開

ローカル 5G システムと自社製品を組み合わせた、ワンストップで構築・提供できるソリューションの開発を進め、顧客やパートナー企業との連携による新たなビジネスやサービスの創出を目指します。また、ローカル 5G のユースケースの検討に加え、5G を活用した移動ロボットの自動制御・遠隔制御などの幅広い実証実験を行います。

実証実験例

移動ロボットの遠隔制御

遠隔操作型の移動ロボットでは、複数ロボットの高精度な制御や、画像・動画などの大容量データの高速送受信が必要となるため、5G の活用が期待されます。本ラボでは、実際の移動ロボットのユースケースを想定し、通信速度や遅延量、通信可能範囲の測定等の実証試験を行います。



商標関連

「5G OPEN INNOVATION Lab™」は三菱電機株式会社の商標です。

お客様からのお問い合わせ先

三菱電機株式会社 ビジネスイノベーション本部
ビジネスイノベーション・DX 戦略室
TEL 03-3218-4885 FAX 03-3218-2912
E-Mail: big.contact@pz.MitsubishiElectric.co.jp